


手順 3-2 登録した情報を選択／検索する。

地図上の図形を選択して内容を確認したり、登録した属性情報をリスト形式やカード形式で表示して、地図上の位置を確認することができます。また、中心からの半径 (m、Km) を指定する範囲検索、含まれる文字を検索するワード検索、登録日、更新日を指定するカレンダー検索等により、含まれる点・線・面を検索することができます。色分け表示で表示されなくなったデータを選択・検索することはできません。

(1) 地図上の図形 (点・線・面) を選択する【検索】

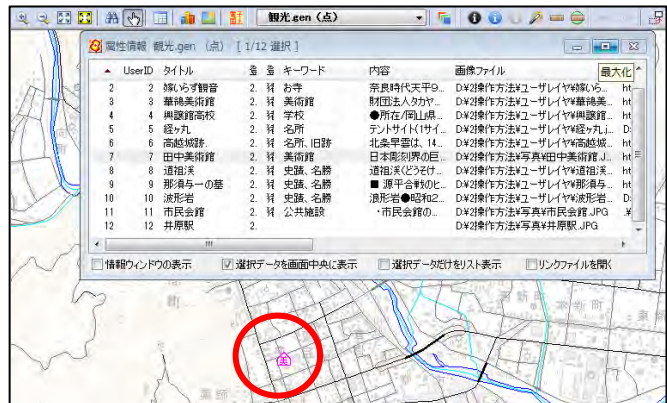
クリックまたはドラッグにより地図上の点・線・面データを選択します。データが選択されると、「属性情報のリスト」が表示されます。レイヤが複数ある場合、はじめに選択対象とするレイヤを指定します。

①メニューバーから【検索】→【選択】(すべて選択する場合【すべて選択】)を選択するかツールバーの  を選択します。



現在、選ばれている「編集レイヤ」だけを対象にするか、全レイヤを対象にするか選択して[OK]をクリックします。

②カーソルの下に「選択」という文字が現れます。カーソルを選択したい点、線、面の上に移動しクリックします。選択されたデータは、地図上で赤 (マゼンタ) く表示されるとともに、「属性情報のリスト」上で強調表示されます。



複数のデータを選択したいときは、[Ctrl]キーを押しながら、次々にクリックすることで選択できます。また選択したいデータが近くにまとまっている場合は、「ドラッグ」してできる四角い範囲に一部でも含まれると選択できます。選択した結果は、属性情報のリストや結合した CSV データのリストに反映されます。また地図上とリスト上の双方をクリックすることにより、データの位置と情報を確認することもできます。(同時に「情報ウィンドウ」の表示を行うかどうか、選択データを画面の中央に表示するかどうかを指定できます。)

③選択状態を解除するには【検索】→【選択解除】を選択します。

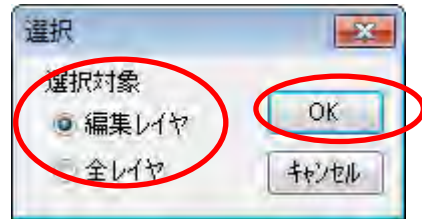
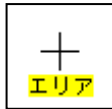
(2) エリアで選択【検索】PLUS

「地図太郎 PLUS」ではエリアを入力して、そのエリアに含まれるデータを選択できます。

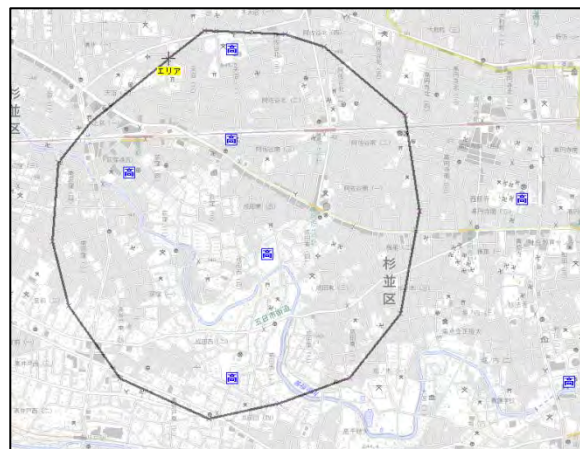
①メニューバーから【検索】→【エリアで選択】を選択します。

②選択対象のレイヤを選び、[OK]ボタンを押します。

カーソルの下に「エリア」という文字が現れます。

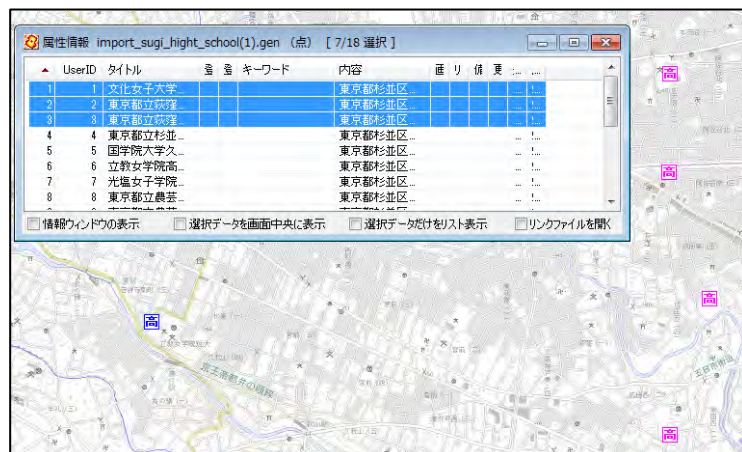


③マウスの左ボタンを1点ずつクリックしてエリアを囲み選択します。最後に右クリックします。



さらに、[Ctrl]キー押しながらエリアを囲むと、複数のエリアからの選択ができます。

④選択された図形はマゼンタ色になり、選択された図形の属性情報のリストが表示されます。



⑤右クリックすると【エリアで選択】が終了します。

(3) 属性情報のリストやカードから選択する【検索】

属性情報のリストやカードから地図上の点・線・面データを検索します。

① ツールバーの「編集レイヤの選択」から、リスト表示・カード表示をしたいレイヤを選択しておきます。

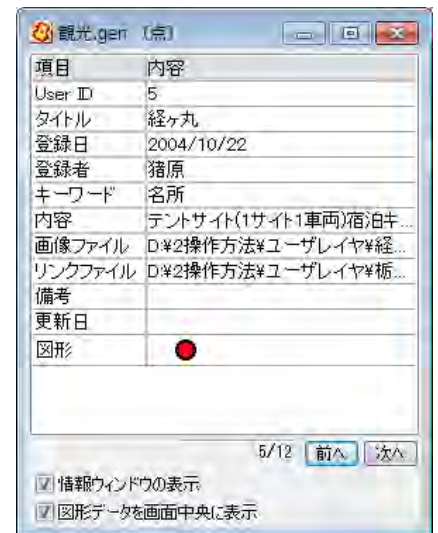
② メニューバーから【検索】→【属性情報のリスト表示】(【属性情報のカード表示】)を選択します。

③ リスト(カード)が表示されます。
リスト上のデータをクリックすると、地図上の選択されたデータがマゼンタ色に変わります。

リスト表示



カード表示



(4) 中心からの距離で検索【検索】

中心からの半径 (m, Km) を指定することにより、その範囲に含まれる点・線・面がマゼンタ色に変わり、検索されたデータの属性情報がリスト表示されます。

①メニューバーから【検索】→【中心からの距離で検索】を選択します。


②マウスマウスカーソルが「+中心」に変わります。カーソルを中心にする地点に移動して、クリックします。

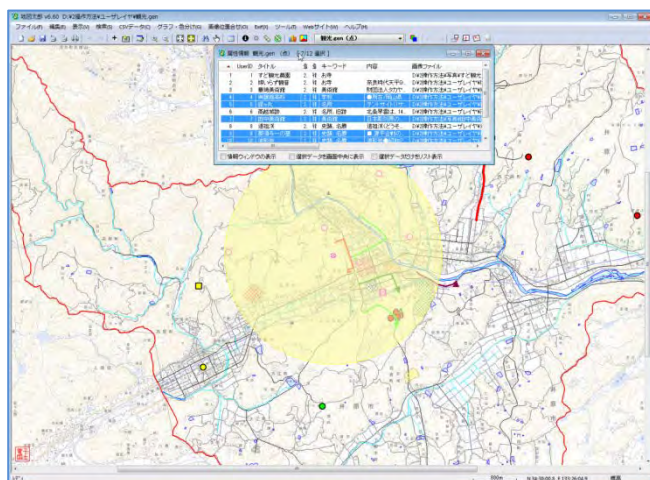



③半径を入力して「検索」をクリックします。
(mかkmも選択する)



編集対象に選択されているレイヤのみでなく、全てのレイヤを対象にして検索したい場合は「全レイヤを対象にする」にチェックを入れます。


④指定した半径の円が地図上に表示されます。地図上の検索されたデータがマゼンタ色に変わり、該当のデータがリスト表示されます。検索モードは右クリックで解除されます。リストを閉じる場合は  をクリックします。



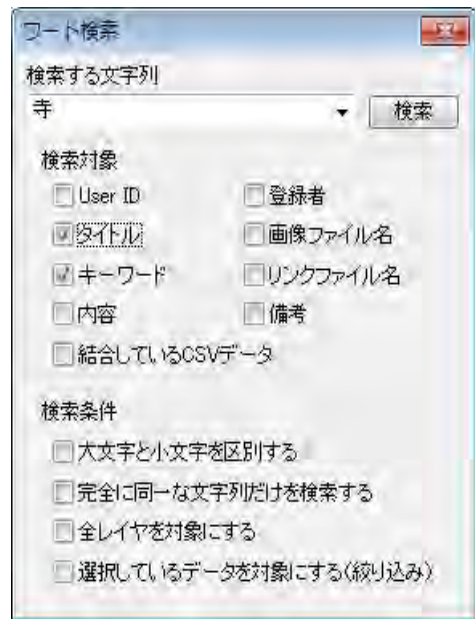
※全て一度に閉じる場合は、メニューバーから【ツール】→【情報ウィンドウ／リストを全て閉じる】かツールバーの  を選択します。

(5) ワード検索【検索】地図太郎

「地図太郎」は属性情報と CSV データ（結合している）を検索対象にして、点・線・面データを検索します。データが見つかったら、検索されたデータは選択状態になり、地図上で赤（マゼンタ）く表示されるとともに、「属性情報のリスト」上で強調表示されます。

①メニューバーから【検索】→【ワード検索】を選択するか、ツールバーの  を選択します。


②検索する文字列を入力し、対象とする「項目」を指定して「検索」をクリックします。




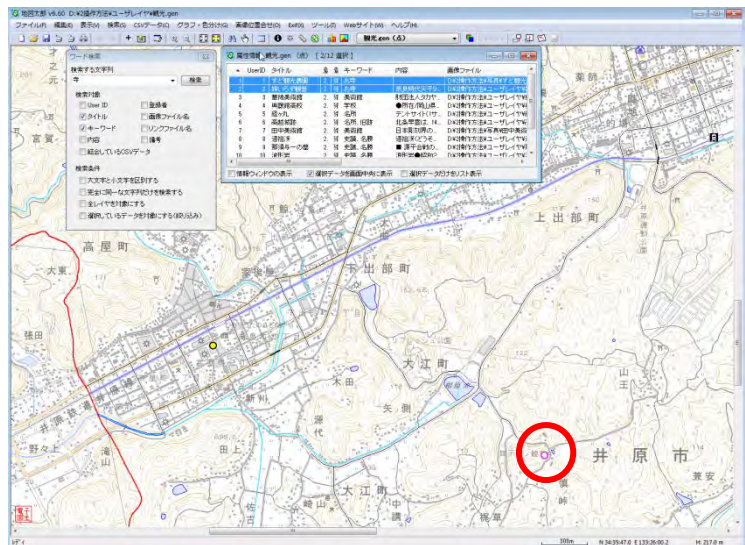
検索条件を確認して、編集対象に選択されているレイヤのみでなく、全てのレイヤを対象にして検索したい場合は、「全レイヤを対象にする」にチェックを入れます。

「選択しているデータを対象にする(絞り込み)」を選択すると、絞り込み検索ができます。

③地図上の検索されたデータがマゼンタ色に変わり、該当のデータがリスト表示されます。

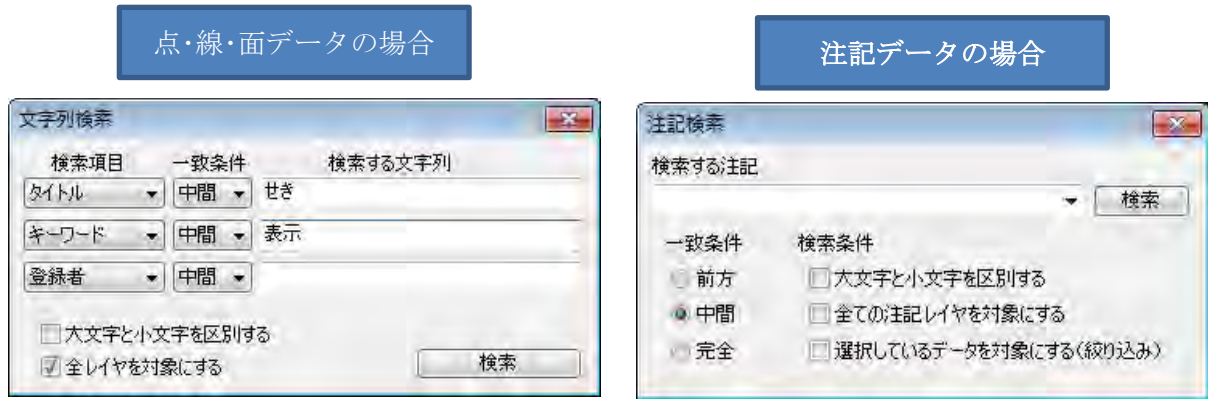
検索モードは右クリックで解除されます。リストを閉じる場合は  をクリックします。

全て一度に閉じる場合は、メニューバーから【ツール】→【情報ウィンドウ／リストを全て閉じる】かツールバーの  を選択します。

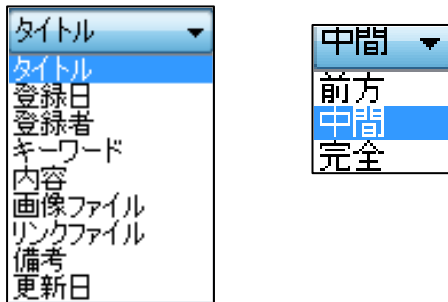


(6-1) 文字列検索【検索】PLUS

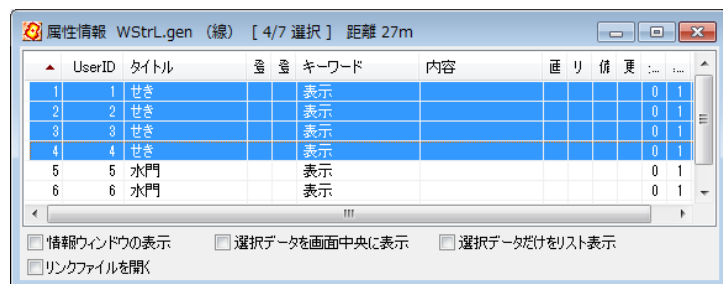
- ①【検索】 → 【文字列検索】 を選択します。
- ②「文字列検索」ダイアログに検索する文字列を設定して「検索」をクリックします。



- ・ 検索項目を複数設定した場合、AND検索になります。
- ・ 検索項目・・・「**地図太郎 PLUS**」の属性項目から選びます。
- ・ 一致条件・・・三種の中から選びます。



- ③データが見つかり、検索されたデータは選択状態になり、地図上で赤（マゼンタ）く表示されるとともに、「属性情報のリスト」上で強調表示されます。



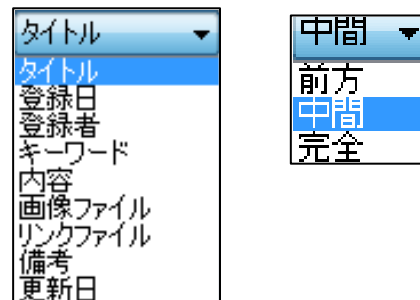
CSV 結合された CSV ファイルがある場合。検索するととそのリストが表示されます。属性情報のリストを利用したい場合、予め属性情報のリストを開いておき検索します。

(6-2) 文字列検索 (結合CSV) 【検索】 PLUS

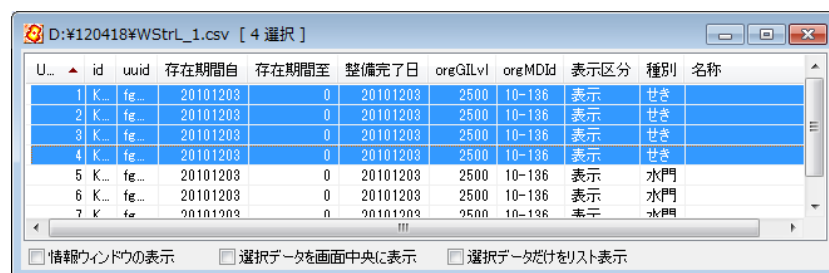
- ① 【検索】 → 【文字列検索 (結合CSV)】 を選択します。
- ② 「結合CSV検索」ダイアログに検索する文字列を設定して「検索」をクリックします。



- ・ 検索項目を複数設定した場合、AND検索になります。
- ・ 検索項目・・・「地図太郎 PLUS」の属性項目から選びます
- ・ 一致条件・・・三種の中から選びます。



- ③ データが見つかったら、検索されたデータは選択状態になり、地図上で赤 (マゼンタ) く表示されるとともに、「結合CSVのリスト」上で強調表示されます。



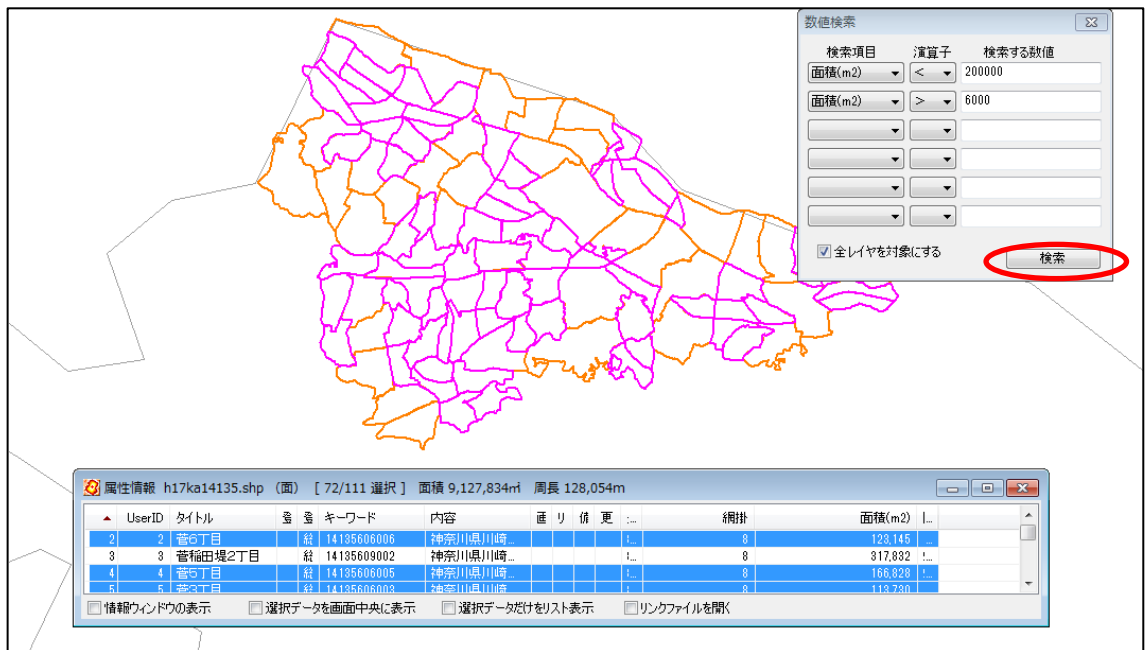
(7-1) 数値検索【検索】PLUS

属性項目の内容を数値とみなせる場合、数値で検索します。

- ①メニューバーから【検索】→【数値検索】を選択します。
- ②「数値検索」ダイアログで検索項目、演算子、検索する数値、全レイヤを検索するかを設定します。



- ③「検索」をクリックします。該当するものが図形データと属性情報リストから選択されます。

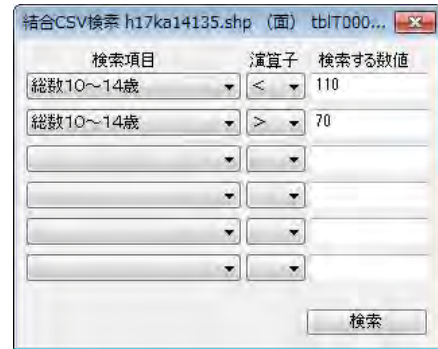


(7-2) 数値検索 (結合 CSV) 【検索】 PLUS

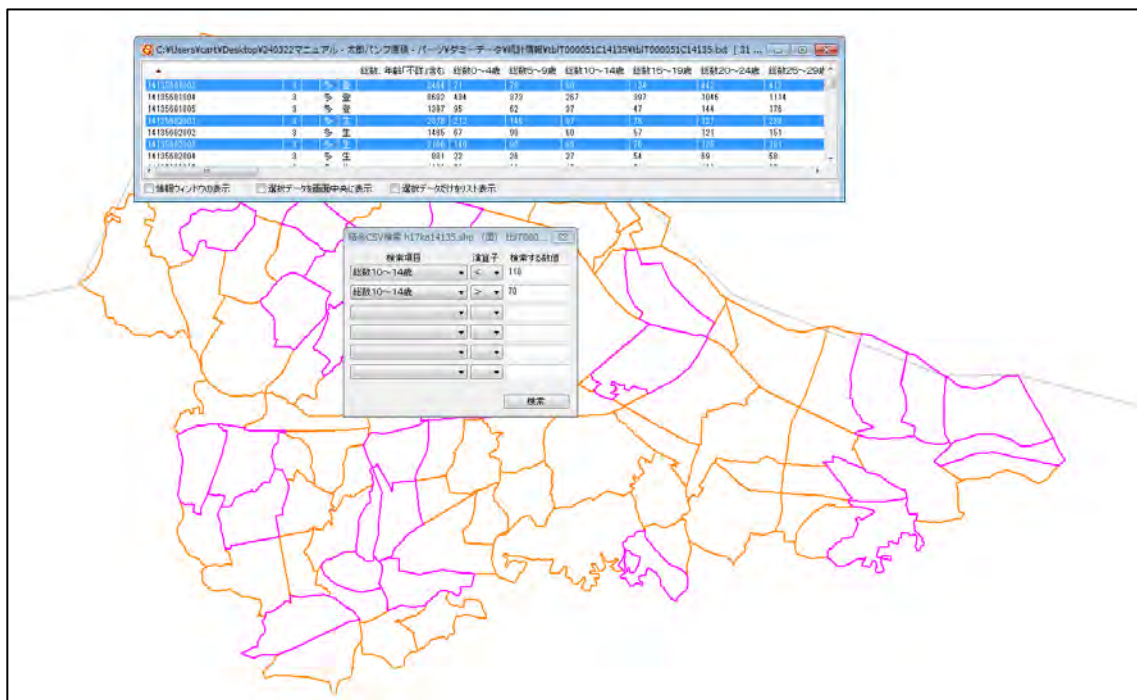
結合 CSV データの列を数値とみなせる場合、数値で検索します。

①メニューバーから【検索】→【数値検索 (結合 CSV)】を選択します。

②「数値検索」ダイアログで検索項目、演算子、検索する数値を設定します。



③「検索」をクリックします。該当するものが図形データと属性情報リストから選択されます。



(8) カレンダー検索【検索】

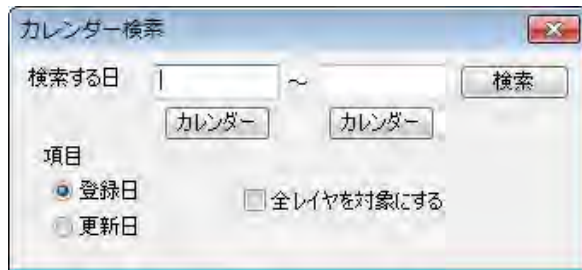
登録日、更新日からデータを検索します。検索された地図上の点・線・面がマゼンタ色に変わり、属性情報がリスト表示されます。

検索可能日付は、西暦1年から西暦10,000年まで対応します。

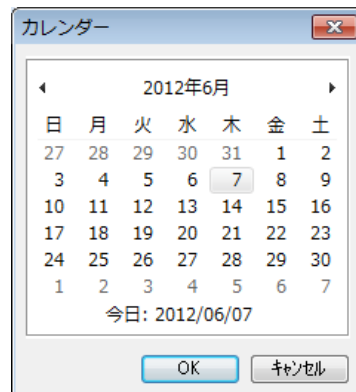
①メニューバーから【検索】→【カレンダー検索】を選択します。

②検索する「日付」と対象とする「項目」を指定します。


検索条件を確認して、編集対象に選択されているレイヤのみでなく、全てのレイヤを対象にして検索したい場合は「全レイヤを対象にする」にチェックを入れます。




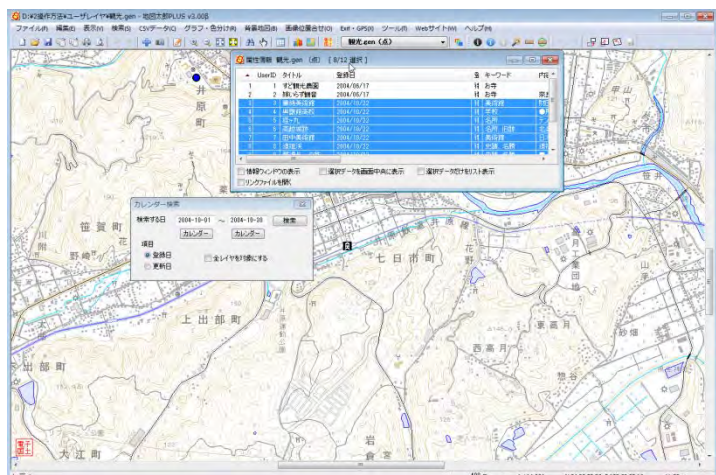
日付は「カレンダー」ボタンをクリックして、指定します。



③地図上の検索されたデータがマゼンタ色に変わり、該当のデータがリスト表示されます。

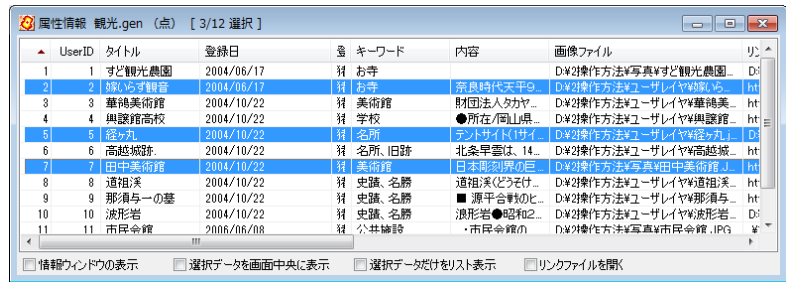
検索モードは右クリックで解除されます。リストを閉じる場合は  をクリックします。

全て一度に閉じる場合は、メニューバーから【ツール】→【情報ウインドウ／リストを全て閉じる】かツールバーの  を選択します。

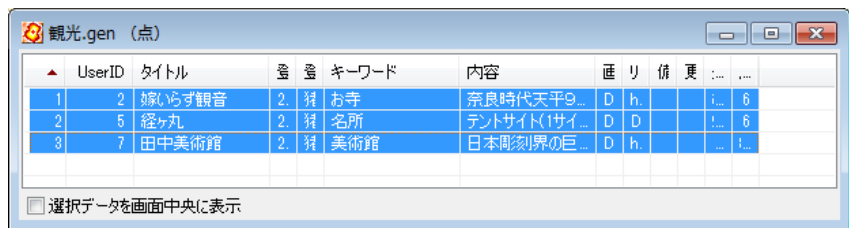


(9) 選択・検索した属性情報のリスト表示【検索】PLUS

①編集レイヤのデータが選択されている状態で、メニューバーから【検索】→【選択・検索した属性情報のリスト表示】を選択します。



②選択しているデータのためのリストが、別に表示されます。



- ・ 選択されているデータはリスト上で強調表示されます。
- ・ 地図上とリスト上の双方をクリックすることにより、データの位置と情報を確認することができます。
- ・ 項目名をクリックするとその項目をキーにして並べ替えることができます。項目名の右側に昇順降順を示すマークが表示されます。また、「選択データを画面中央に表示」のオプションを選択できます。
- ・ 属性情報を修正する場合は、リスト上の行をダブルクリックして下さい。「属性情報の確認・変更」ダイアログが出て、必要な追加や修正を行うことができます。

(10) 選択・検索した属性情報の保存【検索】PLUS

選択・検索された属性データをCSV形式で保存することができます。

①編集レイヤのデータが選択されている状態で、【検索】→【選択・検索した属性情報の保存】を選択します。

②「選択・検索した属性情報を保存」ダイアログが表示されます。保存する場所を選び、ファイル名を入力し、「保存」ボタンをクリックします。

(11) 選択/検索した図形の距離や面積を集計する【検索】

地図太郎の属性データに、面の面積と周長、線の距離があります。属性情報のリスト表示でも、選択しているデータの「距離や面積の合計」がタイトルバーに表示されます。

線・面の追加、形状変更、分割、結合を行うと、面積や距離を自動的に再計算します。またグラフや色分け表示でも面積や距離の値を利用できます。



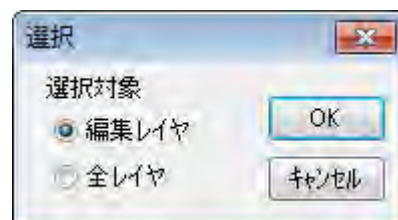
(12) レイヤ間のコピーと貼り付け【編集】

「レイヤ間のコピーと貼り付け」は、手分けして作成した別々のレイヤのデータをひとつにまとめたり、他のレイヤに移したりするのに便利です。

コピーは編集レイヤの選択されたデータをクリップボードにコピーします。貼り付けはクリップボードのデータを編集レイヤに貼り付けます。

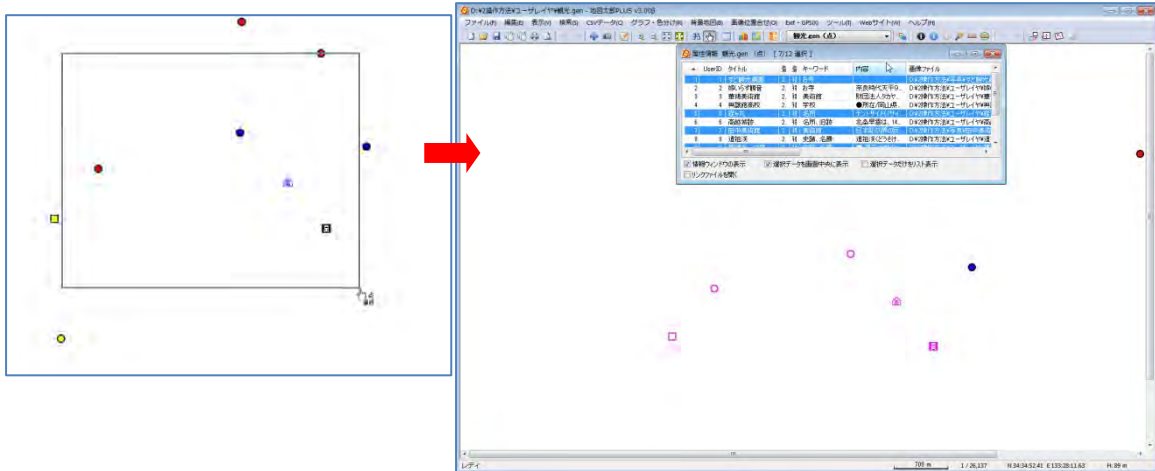
- ①コピーするデータのあるレイヤを、ツールバーの「編集レイヤ選択」から選択します。
- ②メニューバーから【検索】→【選択】を選択します。「選択対象」は「編集レイヤ」を選択して[OK]をクリックします。

編集レイヤの全てをコピーしたい場合「すべて選択」を選択します。



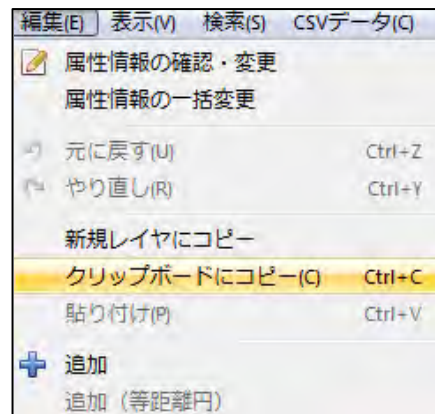
③複数のデータを選択したいときは、[Ctrl]キーを押しながら、次々にクリックすることで選択できます。また選択したいデータが近くにまとまっている場合は、下図のように、ドラッグしてできる四角い範囲に一部でも含まれると選択できます。

選択されたデータは、地図上で赤（マゼンタ）く表示されるとともに、「属性情報のリスト」上で強調表示されます。



④選択されたデータをクリップボードにコピーするためにメニューバーから【編集】→【クリップボードにコピー】を選択します。

[Ctrl]+C ショートカットキーを使うことができます。（[Ctrl]キーを押しながらCキーを押す）

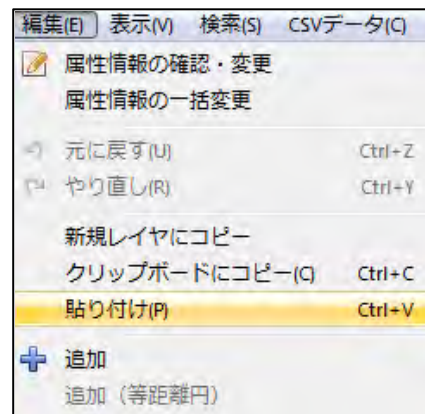


⑤コピーしたデータを貼り付けるレイヤを、ツールバーの「編集レイヤ選択」から、選択します。

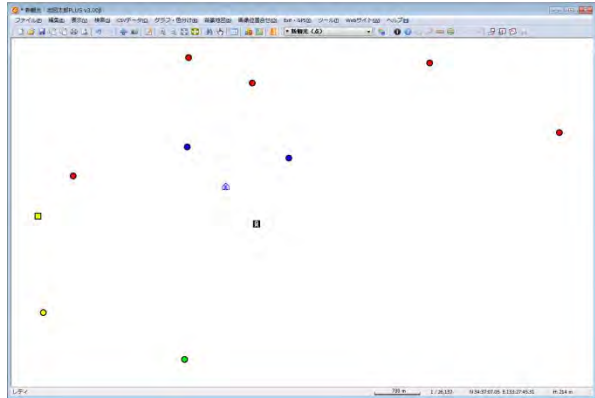
必ずデータの種類（点、線、面）が同じレイヤを選択して下さい。（点を線のレイヤに貼り付けることはできません）

⑥クリップボードのデータを編集レイヤに貼り付けるためにメニューバーから【編集】→【貼り付け】を選択します。

[Ctrl]+V ショートカットキーを使うことができます。（[Ctrl]キーを押しながらVキーを押す）



⑦コピーしたデータを貼り付けることができました。



(13) 選択／検索したデータを新規レイヤにコピー【編集】

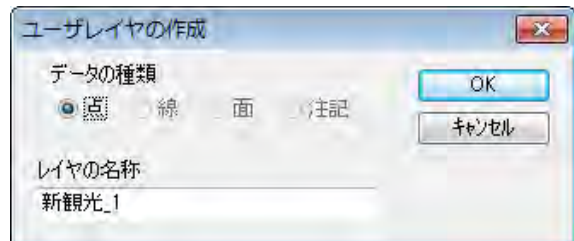
選択や検索したデータを新規レイヤにコピーできます。

①～③は前記「(7) レイヤ間のコピーと貼り付け」と同じ

ツールバーの「編集レイヤ選択」から必要なレイヤを選択し、リストや地図上の図形から、新規レイヤにコピーしたいデータを「選択／検索」します。

④メニューバーから【編集】→【新規レイヤにコピー】を選択します。

自動的に○○○_1 の名称が付けられます。



⑤新規レイヤで「新観光_1 (点)」が作成されています。

